

---

# リアルフェイク

戸川ゆり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

リアルフェイク

### 【Nコード】

N8481P

### 【作者名】

戸川ゆり

### 【あらすじ】

僕たちはただ、平和とか、平穏とか呼ばれるものがどんなものか知リたかったただけなんだ。

それは、いつまでも逃げ続けていく物語――

## 始まり

その場を支配しているのは、優しい歌声だった。

彼女のステージは高く積み上げられた瓦礫の山。

スポットライトも、誰の喝采を浴びるわけでもなく、囁きかけるように、それでいて凜と歌っている。

斑に緋く染まったドレスを身に纏い、見よう見真似のたどたどしいお辞儀をした少女。

その足元には、数刻前まで人間であつたはずのモノが無数に散らばっていた。

男が異変に気がつき駆けつけた時には、屋敷はすでに原型を留めていなかった。

今更できることもなく、ただ、辺りを満ちた歌声に圧巻されていた。

優しくて哀しい、澄みきった狂喜を含んだ歌に。

クルクルと舞台を回る少女に意識をもっていかれていた。

耳はその歌声に魅せられ、動くことができなかった。

はっとしたのは、両手を空にかざしていた彼女が、叫びながら瓦礫の向こう側に倒れていつてからだった。

事の始まりなど、誰もしるよしもなかった



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8481p/>

---

リアルフェイク

2011年1月9日01時20分発行